



谷原小だより 7月号

令和元年7月1日
練馬区立谷原小学校
校長 池上 育志

★児童の安心安全のために 生活指導主幹 関谷 宣明

以下の表は、平成30年度に東京都が行ったSNSに関わる調査結果と、警察庁の平成30年度における子供の性被害状況の結果です。

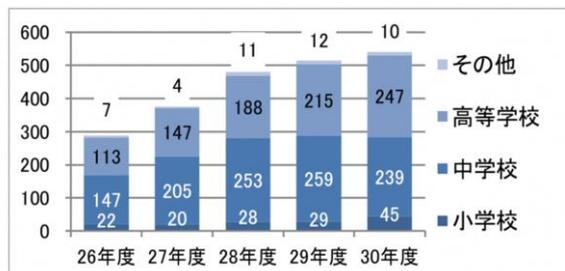
この表からは「情報を発信するアプリが児童生徒に広く普及していること」と「自画撮り被害にあった児童・生徒が増加していること」の2点が浮き彫りになりました。

アプリの使用状況
(保護者にはお子さんが何を使っているかを質問)

	YouTube		LINE		Twitter		Instagram	
	児童・生徒	保護者	児童・生徒	保護者	児童・生徒	保護者	児童・生徒	保護者
小学校	81.4	87.4	37.0	28.1	6.0	1.3	7.7	2.0
中学校	90.5	88.8	80.7	80.4	32.5	20.1	27.1	19.1
高等学校	91.6	88.6	97.5	97.5	72.4	59.7	61.2	49.9
特別支援学校	92.1	91.4	59.9	53.4	22.6	12.8	13.2	6.8

平成30年度調査より 単位 %

自画撮り被害に遭った児童・生徒数の推移
(警察庁「平成30年における子供の性被害の状況」より)



また、5/31の新聞では「低学年児童(1~3年生)のスマホ所有率が37.2%で、所有実態を調べた昨年の18.0%に比べて20ポイント近く増えた。メールでの悪口が原因で友人との関係が悪化するなど、低学年児童の16.2%が何らかのトラブルを経験していた。」と報道されています。

東京都は平成27年11月に策定した「SNS東京ルール」を以下のように、上記課題に即した内容として平成31年3月に改訂しました。

- ①スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- ②必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- ③送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- ④個人情報をお教えたり、知らない人と会ったり、自画撮り画像を送ったりしない。
- ⑤写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

特に④や⑤は肖像権や個人情報保護法の問題等を含み、犯罪や事件に巻き込まれている児童・生徒が増加しているため、改訂した経緯が伺えます。

子供たちが安心して安全な生活を送る上でも、SNSを使う際のルールや、便利な反面使い方を間違えると危険があることなど、お子さんと話をしてください。

※なお、公開授業でのスマホを含む写真・動画撮影はお断りしています。また、児童が写っている写真・動画のSNSへの投稿はご遠慮いただいております。児童の安心安全のために、何卒ご理解ご協力のほど、宜しくお願い致します。

学校だより等に掲載する写真について

本来であれば今年度初めに改めてご依頼するべきところ、遅くなり大変に申し訳ございません。学校便りや学年便り等にお子様の写真掲載を望まれない保護者の方は、担任に連絡帳にてお知らせください。なお、学校便りに掲載する場合は、顔が判別できない程度の写真を載せるようにしております。

昨年度お知らせいただいた方もお手数をおかけしますが、再度お伝えくださいますようお願い申し上げます。

春の読書週間を終えて

図書担当 鶴澤 夏海

谷原小学校では、毎年2回読書旬間（春は読書週間）を設けて、子供たちの読書活動の充実を目指しています。

読書週間の朝読書の時間には、5、6年生の図書委員が低学年の教室に行き、自分たちで選んだ本や紙芝居の読み聞かせを行いました。どんな本なら喜んでくれるか考えたり、登場人物の様子を考えて声色を変えてみたり、一生懸命練習しました。当日も背筋を伸ばして、語り聞かせるようにお話をする姿がとてもすてきでした。低学年の子供たちの笑顔に思わず図書委員もにっこり、うれしそうな笑みがこぼれていました。

また、子供たちは1人1人がおすすめの本の紹介カードを書いています。谷原っ子は719人、つまりおすすめの本の数も719冊!!! こうして考えると、すごい数だと思いますか？ 友達の紹介カードを見て、その本を読めばさらに本の世界は広がります。

ご家庭ではいかがでしたでしょうか？ 読書週間は終わってしまいましたが、これからも親子で読書を楽しんでいってほしいです。お子様と一緒にお気に入りの本を読んだり、見付けたりして、本の世界をさらに広げていただけたら幸いです。

おすすめの本の紹介カードは掲示してあります。保護者会や学校公開の折に是非お読みください。



通知表「のびゆく芽」について

教務主幹 野島 泰一

1学期がもう少しで終了します。4月からの学習の様子、生活の様子を通知表『のびゆく芽』にてお知らせをします。のびゆく芽は年3回お渡しすることになります。

谷原小学校では、各教科は観点別で3段階評価、生活の様子は7観点で3段階評価（1年生1学期は2段階評価）を行っています。いずれの評価もそれぞれの観点で

「できる」・・・十分に達成されている。

「よくできる」・・・特に抜き出て達成されている。

「もう少し」・・・目標とする段階に達していない。

という評価で印がついています。

また、「担任からの言葉」では、お子さんがその学期で特に活躍したことを中心にお知らせいたします。ご家庭でもよく話し合ってください、2学期からの学習、生活に生かせるようお願いいたします。

通知表『のびゆく芽』は7月19日（金）終業式の日にお子様にお渡しします。9月2日（月）から2学期が始まりますので、ご家庭でご覧いただきましたら、1学期通知表はご家庭で大切に保管し、クリアファイル（表紙を入れたまま）は担任にご返却ください。祖父母の方に見せたり、受験等に使用されたりする場合は、各自コピーをとってお使いください。なお、クリアファイルは6年間使用する予定です。大切に扱ってください。

やわらぎルームより

やわらぎルーム 高野 いづみ
石塚 さやか
松尾 隆之介

やわらぎルームでは、コミュニケーションの学習の1つとして、カードゲームを取り入れています。

低学年は、『絵合わせ』や『お願い7並べ』など「〇〇はありますか?」「あります。どうぞ。」と簡単な会話をし、協力しながら1つのことを完成させていくゲームを行います。

学年が上がっていくと、チームで戦略を練ったり、場の空気を読んだりする等低学年よりも少しずつ高度な要素が入ってきます。

よく使う教材として、トランプカードやUNOの他に『キャット&チョコレート』『犯人は踊る』『なんじゃもんじゃ』『ディクシット』などがあります。

機会があれば、ご家庭でもお子様と楽しんでみてはいかがでしょうか。

なかよし班について

特別活動部 栗田 奈苗

なかよし交流では、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がきょうだい学級となって、1年間活動します。きょうだい学級で、一緒に昼食を食べる『なかよしお弁当集会』や『なかよし遊び』を通して、交流を図ります。

『なかよし遊び』は、上級生が中心となって遊びの計画を立てます。上級生は、遊びの内容を下級生にわかりやすく説明します。下級生たちは、頼れる上級生の話を真剣な表情で聴いたり、わからないところを質問したりします。

ある休み時間に、6年生が1年生と一緒に遊んでいる姿を見かけました。話を聞くと、「きょうだい学級でペアを組んでいる」とのことでした。なかよし交流を機に、他学年との交流が活発になることを期待しています。

遊び場開放について

副校長 唐澤 邦男

平日の放課後、土日の午後は、学校の校庭で思い切りかけまわって、遊べます。開放している時間には、開放指導員さんがいます。ルールを守って、楽しく遊んで下さい。野球のボールを持ってくる子がいますが、危険なので開放では使えません。開放の時間は以下の通りです。時間を守って、楽しく、仲良く遊びましょう。

平日の放課後（ひろばと同時に開放）

土日の午後（第2、第3日曜日を除く）

時間 14:00～17:00

7月の予定

日	曜	予定
1	月	委員会④
2	火	保護者会 34 年
3	水	校内研究会
4	木	健康の日 都学力調査 5 年 保護者会 56 年くすのき
5	金	保護者会 12 年
6	土	
7	日	
8	月	安全指導 クラブ⑤ 谷原中出前授業 6 年
9	火	成績週のため5時間授業
10	水	↓
11	木	
12	金	
13	土	学校公開 星空の宅配便 4 年 情報モラル教室 5 年 救命講習 6 年
14	日	
15	月	海の日
16	火	移動教室説明会 6 年
17	水	
18	木	着衣泳 56 年
19	金	1 学期終業式 給食終 大掃除 安全点検
20	土	
21	日	
22	月	夏季休業日始 学力補充自習教室① 夏季水泳指導①
23	火	学校保健委員会
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	夏祭り
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	夏季水泳指導⑧ (前半終了)
		8 月後半予定
13~15		閉庁日
21~27		夏季水泳指導後半始⑨~⑬
31	土	夏季休業日終
9/2	月	2 学期始業式 給食始 5 時間授業

生活指導

より

「わたしはこう思う。あなたは？」

いじめ防止対策委員長
西澤 美花

6月はふれあい月間でした。各学級の道徳や学級活動の時間を中心にして、「いじめは絶対にしてはいけない」ことや「優しい言葉を使うことの大切さ」や「友達と仲よくするには」などを改めて学習しました。

日々、子供たちは友達と関わります。そのときにトラブルになることがよくあるのですが、その原因をたどると、行き着くところが

「言葉でのコミュニケーションの拙さ」
なのです。

先日2年生の教室で、次のような場面がありました。

「A君に蹴られた。」とB君。話を聞くと、「B君が追いかけてきていやだったから蹴った。」とのこと。

A君が自分がされて「いやだ。」という気持ちを言葉にして伝えられていたら、きっと蹴ることはなかったでしょう。そして、B君に「どうして？」という問いかけをすれば、誤解だったと気付いたはずです。

(B君は、A君の近くにいた別の子と遊んでいて、その子を追いかけていたのです。)

「わたしはこう思う。あなたは？」

自分の気持ちも伝えるけれど、相手の気持ちにも耳を傾ける。この行動が、さまざまな人と関わって生きていく上でのスキルとなっていきます。

13日(土) 学校公開での情報モラル教室 4時間目は、保護者向けです。5年生の保護者以外の方も参加できます。是非、ご参加ください。

7月の避難訓練は、予告なしで行います。